

(2) 金沢大学埋蔵文化財調査センター講演会・研究会記録

共催団体：古代学協会北陸支部、金沢大学文学部考古学研究室

対象：研究者、学生、及び一般

2003年(平成15年)

6月4日 研究会「14～15世紀の青磁編年」

森達也(愛知県陶磁資料館) 「中国竜泉窯青磁の編年」

小川光彦(金沢大学大学院生) 「沖縄出土竜泉青磁の編年」

西野範子(金沢大学大学院生) 西村昌也(ハノイ国家大学ベトナム共同研究センター)
「ベトナム青磁の編年」

向井互(金沢大学大学院生) 「タイ青磁の編年」

佐々木花江(金沢大学埋蔵文化財調査センター)

「ミャンマー青磁の編年」

佐々木達夫(金沢大学文学部) 「ジュルファール出土竜泉青磁の編年」

6月12日 講演会

柴垣勇夫(静岡大学教授) 「緑釉陶器・灰釉陶器にみる中国陶磁の模倣」

6月14日 金沢大学考古学大会・平成15年度

西野範子(金沢大学大学院生) 「陶磁器はどう変わっていくか—現代ベトナムの事例から」

滝川重徳(石川県教育委員会) 「近世金沢の考古学—金沢城を中心に」

原田幹(愛知県教育委員会) 「石製農具の使用痕研究」

岩井浩介(弘前市教育委員会) 「弘前市長勝寺(弘前藩津軽家菩提寺)の調査」

6月26日 講演会

山本直人(名古屋大学教授) 「縄文図像のテキスト科学的分析」

西田泰民(新潟県立歴史博物館) 「縄文土器分析の新たな手法」

7月5日、7月6日

研究会「第10回ヘレニズム～イスラーム考古学研究会」

高浜秀(金沢大学) 「カシュガル出土の人物パルメット文三耳壺に関連して」

足立拓朗(中近東文化センター) 「パルティアの精製土器にみるヘレニズム時代の地域性」

芳賀満(京都造形芸術大学) 「アレクサンドロス大王のイメージ」

春田晴郎(東海大学) 「タンゲ・ボタンのエリュマイス浮彫」

中井義明(同志社大学) 「ペルシアの小アジア征服とギリシア人」

辻成史(大手前大学) 「古代物語芸術における Visible/Invisible」

Dr. Sabah Jasim (Director, Sharjah Archaeological Museum, UAE)

「Archaeology of the UAE」

石渡美江(東京大学) 「李静訓墓出土首飾り」

宮下佐江子（古代オリエント博物館） 「中国出土の棺床に見られる音楽表現について」

芳賀京子（日本学術振興会特別研究員） 「シリア・ダフネの黄金のアポロン像」

藤勇造（東京大学） 「ヒムヤル王国トゥッバア朝—後世から見た 3~6 世紀の
南アラビア・エチオピア関係」

岡田保良（国土舘大学） 「テル・グッバ復元研究を整理する」

深見奈緒子（東京大学） 「カッチ地方の建築遺産」

山下王世（国際交流基金中東交流事業業務室） 「イエニ・モスクの建設について」

新井勇治（イラク古代文化研究所共同研究員）

「1930 年代の地籍図 Plan cadastral におけるダマスクスと
その変容について」

岩井俊平（京都大学博士課程） 「初期中世の考古学的認識」

佐々木花江（金沢大学）・佐々木達夫（金沢大学）

「物を使用した場所の検討—コールカルバ町跡の景観復元—」

10 月 11 日 講演会

林屋晴三（東京国立博物館名誉館員） 「長治郎と光悦の茶碗について」

10 月 30 日 講演会

白石典之（新潟大学人文学部助教授） 「チンギス=ハーンの宮殿跡」

2004 年(平成 16 年)

3 月 13 日 研究会「宝町遺跡出土の九谷焼遺物検討会」